

令和4年度春の特別展「鹿島と香取」展示資料の撤去・梱包・輸送等業務委託仕様書

1 資料撤去日程

- ・令和5年5月8日（月）～5月10日（水）の3日間を予定
- ・美術作業員：3名×3日間＝9名 計9名

2 資料返却先及び行程（別添1）

- 返却：令和5年5月12日（金）から令和5年5月31日（水）までを予定している。
※集荷の具体的日程については、後日協議の上決定する。

3 その他

- (1) 資料の撤去・梱包・輸送には、専門の作業員（年間の勤務時間の3分の1以上の時間を登録博物館に係る展示等の業務に従事しており、かつ当該業務経験が5年以上である作業員）があたることとし、資料を輸送する4トン車は、美術専用車の仕様（エアサスペンション・空調装置付き）とすること。
- (2) 借用資料の撤去・梱包に携わった作業員は、必ず返却輸送時の資料開封・返却を担当すること。
- (3) 不測の事態に備えて、美術品専用車にはドライバーを含めて必ず2名の作業員が乗車すること。
- (4) 資料集荷のロスや緊急時の対応が迅速にできるように、また、歴史館の担当者・作業員・美術品専用車が一体となって行動できるように、返却の起点と終点は、茨城県立歴史館とすること。それに合わせて歴史館の担当者が資料と同行できる設備または手段を講ずること。
- (5) ドライバー及び作業員は、早朝の時間帯の集荷にも対応できるようにすること。
- (6) 大型の資料や重量のある資料、脆弱な資料の場合、事前に下見をして、資料の大きさや状態に応じた箱、枠、台などを準備すること。合わせて必要な資材なども用意すること。
- (7) 高所での作業に備え、脚立等の準備をしておくこと。
- (8) 撤去・返却の具体的日程については、後日協議の上決定する。
- (9) 2億円のオールリスク対応の損害賠償保険に加入すること。ただし、別添1の「令和4年度 春の特別展返却行程」A～Cコースは撤去から返却までの期間を、D～Jコースは撤去から梱包までの期間を保険の対象とする。